

不撓不屈



〒088-2313

Tel 015-485-2049

北海道川上郡標茶町常盤10丁目1番地

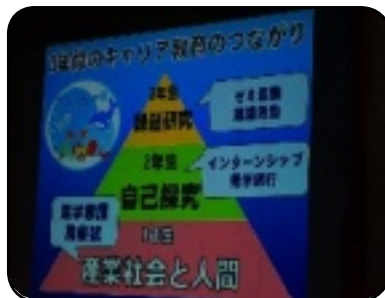
Fax 015-485-2067

第15回総合学科 生徒研究発表大会

総合学科として1年間の成果を生徒たちが中心となって発表する標記大会が、1月28日(土)に本校体育館を会場として開催されました。

今回は上記の発表だけではなく、

例年地域住民を対象で2月に行われていた「グラスランドフェア」とあわせての開催となりました。特筆すべきは、遠く北海道浦河高等学校の教諭および生徒の方を含め、多数の来賓



・地域の皆さまに来校していただいたことです。

午前中の第Ⅰ部は、1年生の「産業社会と人間」2年生の「自己探求」3年生の「課題研究」及び3系列「文化理解」「地域環境」「酪農・食品」の発表が、軽快な司会のもと進行しました。



大会を参観された方からは、標茶高校生の発表レベルの高さやプレゼンテーションに対する賞賛の声を多数いただき、生徒も今後の活動の意欲につながるものとなりました。



また、午後からの第Ⅱ部は会場を本校の通称〈160人教室〉と呼ばれている多目的教室に移し、主に3年生の課題研究を中心としたブースでの発表となり

ました。例年実施の小学生対象のコーナーにも多数の来場があり、活況を呈することとなりました。

最後には、本校の生産物である『グラスランド』ブランドの加工品販売を多目的ホールで行い、やはり多数の利用があり、生徒の売り声にも力が入ることとなりました。

なお、2月7日には石狩翔陽高校を会場として、「総合学科研究発表大会」が行われ、代表生徒が成果を発表しました。引率した河端教諭からは、「道内の他の総合学科の高校の中でもトップクラスの内容だった」との報告があり、次年度以降の活動に大きな力となりました。



スキー授業

冬場の体育の授業の一環として、スキーが軍馬山および阿寒ロイヤルバレースキー場で行われました。

例年以上の降雪があり、雪が



降った直後の授業では、雪の踏み固めからなどずいぶん苦労をしていたようです。また、スキー初心者が多い1年生は軍馬山での授業も歩くことから始めて、ずいぶん上達することがで



きました。

最後の成果として、1・2年生は、阿寒ロイヤルバレースキー場に各2度行き、自分の実力を確認することができました。生徒は思い思いのシュプールを描き、冬の楽しい一日となりました。



平成28年度卒業式

今年度の卒業生は、9名（男子5名、女子4名）となり、それぞれの進路に向けて旅立つことになりました。三上拓志校長から卒業証書を授与され、それぞれの思いを伝える熱いスピーチが披露されました。



普通救命講習

標茶消防署の署員の方々のご協力により1年生の「普通救命講習」が実施されました。

本校の視聴覚教室で、1年生3クラスが、日にちを変えながら4時間の講習を受けました。署員の方々の熱心な指導で、生徒は真剣に参加し実技指導を受けました。

終了後は、講習修了書を発行していただき、人命救助等に利用されます。



第2回親の会

S高祭をはじめとして、様々な形で学校活動に力を貸していただいている「親の会」ですが、2月18日（土）に第2回のつどいを持つこととなりました。当日は小原由美子親の会会長をはじめとして、保護者12名、



教員11名で和やかに後期活動等を振り返りました。

途中で上映された、学校生活の我が子のスライドや我が子の様子に一喜一憂し、今後の活動に楽しい会話も弾みました。

